

Information Magazine MUSATOKU LETTER

武蔵野徳洲会病院 地域密着型情報誌

5 NO.3
2018 MAY

当院小児科医の専門分野紹介



- 特集：小児科医療について
- 武蔵野徳洲会ではたらくこと
- オンコロジーセンター新設
- むさとくフェスティバル 2018
- こちらリハビリテーション科
- ユニフォーム紹介
- 地域のドクター紹介

医療法人 沖縄徳洲会
武蔵野徳洲会病院
MUSASHINO TOKUSHUKAI HOSPITAL

写真：国営ひたち海浜公園（茨城県ひたちなか市）
撮影：武蔵野大学 写真技術研究部 木村 知菜

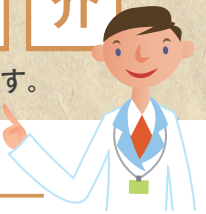
MUSATOKU LETTER NO.3 2018 MAY

第3号 特集：小児科医療について

編集・発行 武蔵野徳洲会病院

地域のドクター紹介

当院とも連携をして、患者様をサポートしている地域の開業医の先生です。



医療法人社団ひなた会 いせだ脳神経外科・神経内科

診療科／脳神経外科・脊髄外科・神経内科 院長／伊勢田 努力

診療時間	月	火	水	木	金	土	
午前	8:30~12:30	○	○	第1・3・5	△	○	△
	9:00~11:30 (8:30~受付)	—	—	第2・4	—	—	—
午後	2:30~6:00	○	○	○	×	○	×

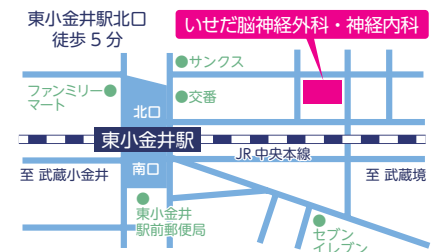
休診日：日曜・祝日・木/土曜午後 △木/土曜の午前は8:30~13:00

住所 〒184-0002 東京都小金井市梶野町5丁目11-5
パビスプラザ1F

当院では、超電導 1.5T MRI 装置、ヘリカル CT、超音波エコーを導入し、脳神経系の疾患に対応いたします。検査は随時受け付け、できる限りその日のうちに結果説明し、治療を開始いたします。頭痛、めまい、しびれ、手足の震えなど心配なことがあれば、不安をかかえたままにせず来院ください。



電話 042-316-1518



アクセス

【車の場合】

▶五日市街道「ロイヤルホスト桜堤店」を北進・青梅街道「都立田無高・小金井公園北東角」を目標におこしください

【バスをご利用の場合】

▶西武新宿線・田無駅南口、コミュニティバス（はなバス/第3ルート）【西東京市役所田無庁舎前】より【向台循環】行き乗車約10分 **おおぞら公園西** 下車 すぐ目の前

▶JR中央線・武蔵境駅北口関東バス（のりば5）【武蔵境駅（北口）】より【ヴィーガーデン西東京】行き乗車約10分 **武蔵野徳洲会病院** 下車 すぐ目の前

武蔵野徳洲会病院と田無駅南口・東小金井駅を結ぶ「無料シャトルバス」の運行を行っております。詳細はホームページをご参照ください。



救急は365日24時間対応しております。

医療法人 沖縄徳洲会
武蔵野徳洲会病院
MUSASHINO TOKUSHUKAI HOSPITAL
www.musashino-hp.jp

むさとく 検索

〒188-0013
東京都西東京市向台町3-5-48
3-5-48, Mukodai-cho, Nishitokyo-city, Tokyo
■患者さん・代表：☎042-465-0700
■健診ドック：☎042-465-0769
■患者さん以外：☎042-465-0792
■地域連携室：☎042-465-0781
■In English/Chinese(Weekdays, Daytime only)
☎042-465-0700



※ナンバーリクエストの導入について
当院では発信者の確認を容易にするため、「番号通知」のお電話のみお取り次ぎしております。大変お手数ではありますが、「番号通知」にてお電話いただけますようお願いいたします。

学校健診

当院小児科医の専門分野紹介



新設小児科医療と従来小児科医療。
幅広い医療ニーズに対応できるようになります。



人間の健康を守るために様々な「健診・検診制度」があります。乳幼児の時には「〇〇カ月健診」××歳健診制度」や定期予防接種があるのは子育ての真最中あるいは子育て経験者ならよくご存じのことと存じます。この場合の「健診」は正確には「健康診査」の略で「母子健康手帳（通称、母子手帳）」にはそのような表題になっています。子供が健康に育っていくのを見守り、確認していくという面が強調されているように思えます。

小学校1年生（及び4年生）・中学校1年生・高等学校1年生時に行われる心電図検査は学校心臓病検診の一環として行われています。また毎年4月に早朝尿を採って学校に届けて検査するのは腎臓（及び泌尿器科）病検診のためです。それぞれ一次・二次・三次検診があり、有病者は「学校生活管理指導票」を学校に提出することになっています。

また、近年は喘息や食物アレルギー疾患による事故も発生し、該当者は事前に書類の提出を求められます。当院は6月で開設4年目に入りますが、4月からは、小児科では、病気の治療のみならず、乳児・保育園児・幼稚園児・小中学校生徒の保健活動に力を入れ、杏林大学小児科のご支援を得て各分野の専門医師を配置し、各疾患の治療と保健に対応できる体制を整えます。

新設される小児科医療

疾患名	担当医師	診療時間
喘息・食物アレルギー疾患	能勢	水曜日 午後
低身長・甲状腺などの内分泌疾患	瀧浦	木曜日 午後
神経・筋肉疾患・てんかん	宮田	金曜日 午前

従来からの小児科医療

疾患名	担当医師	診療時間
小児外科疾患	伊藤	
心疾患（心雑音・不整脈・胸痛など）	佐藤	
新生児疾患	山田	
発達障害と予防接種	澤	要予約
腎疾患（尿検査異常・夜尿症・排尿障害など）	羽田	水曜日 午後
膠原病	福原	水曜日 午後
小児心身症	木下	要予約

※小児の骨・関節・筋肉・腱疾患と側弯症は整形外科で診療します。

小児科 × 小児外科

小児外科部長 伊藤 泰雄

当院は地元の子ども達が外科の病気のために、遠方の病院に行かずにすむよう「地域貢献」を目指しています。

舌小帯短縮症と上唇小帯短縮症を外来で治療する数少ない病院です。舌小帯短縮症や上唇小帯短縮症は、舌や上唇の裏側にある膜組織が引きつれているために舌や唇の動きが悪い生まれつきの異常です（写真）。そのため赤ちゃんの時期に哺乳が上手にできなかったり、3〜5歳になって発音がはっきりしなかったりします。日本小児科学会が2001年に舌小帯短縮症と哺乳は関

小児外科は、外科のなかでも15歳までを扱う診療科です。しかし当院の小児外科は、小児診療の一環として小児科と密に連携している点に特色があります。

取り扱う疾患としては嘔吐、下痢、腹痛、血便、便秘などの消化器病の他、鼠径ヘルニア（脱腸）、陰嚢水腫、停留精巣、臍ヘルニア（出へそ）、肛門周囲膿瘍、裂肛（切れ痔）、包茎、包皮灸、舌小帯短縮症、上唇小帯短縮症などの小児外科に特有な病気があります。当科は地元の子ども達が外科の病気のために、遠方の病院に行かずにすむよう地域貢献を目指していますが、舌小帯短縮症と上唇小帯短縮症に関しては全国でも外来で治療する施設が少ないことから、〇〇ミで遠方からも患者さんがお見えになります。

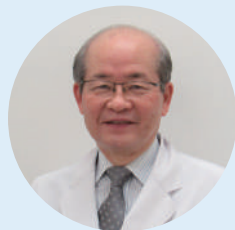
舌小帯短縮症と上唇小帯短縮症を外来で治療する数少ない病院です。



係がないので治療の必要はないという声明を出したため、小児科医や助産師がこの病気に関心を示さなくなってしまうところを最近、欧米では母乳栄養が推奨され、舌小帯短縮症や上唇小帯短縮症の早期治療が推奨されています。当院も、舌小帯短縮症と上唇小帯短縮症は早い時期に治療した方がよいと考えております。

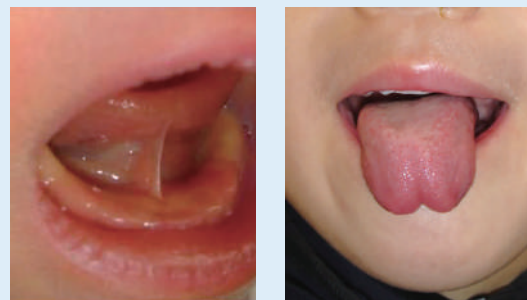
1歳以下であれば舌小帯や上唇小帯は局所麻酔で切開できるので外来治療で済みます。3歳過ぎでは原則として全身麻酔で形成手術を行うので入院が必要で、現在、毎月20名前後の手術を行っています。舌や上唇の裏に膜があり、舌がハート形、哺乳が下手、滑舌が悪いといった症状がある場合は、どうぞご相談下さい。

小児診療の一環として小児科と密に連携しています。



伊藤 泰雄 Yasuo Ito

慶応義塾大学医学部卒業後、杏林大学医学部小児外科教授・名誉教授を経て、現職。



写真：新生児（左）と幼児（右）の舌小帯短縮症

武蔵野徳洲会で 働くこと。



祝 平成30年度武蔵野徳洲会病院入職式

「夢と希望」を胸に

01 宮本靖裕 (看護師)

患者様やご家族の心の支えになれるように。

02 上原美優 (診療情報管理士)

確認することを心がけ積極的に質問する。

4月から5階A病棟の新人看護師として勤務させていただきます。私は期待と夢を膨らませ九州より上京しました。4月には満開の桜の中で晴天にも恵まれ、新人職員の間達と共に素晴らしい入職式を迎えることができました。病院での勤務に気持ちが高ぶり、喜びと同時に不安や緊張な気持ちを抱きました。しかし、先輩方から指導や助言や、同期と支え合い励まし合いながら患者様に対して日々全力で看護に努めたいと思います。

地域の皆様から、より愛される病院になるために私自身も素直さと向上心を持つて成長し、良質な医療を提供できるよう日々努力します。患者様やご家族の心の支えになれるよう邁進していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

専門学校を卒業し、診療情報管理士として働くことになりました。最初は医事課と医師診療支援室で、3か月間研修します。

患者様と接するこの2つの部署での研修は、病院で働く上で非常に大切だと思います。診療情報管理士として医師や多職種の方と連携していくためにも受け付け業務を通し、聞き取る能力や説明する能力を身につけたいと思います。また、保険請求の仕組みについても詳しく学んでいきたいです。

分からないことを分らないままにしないよう「確認する」ことを心がけ、積極的に質問していきたいと思えます。毎日1日の業務を振り返り、覚えたことを忘れないよう復習していきたいです。これから多くのことを吸収し、精一杯取り組みます。

03 山内真優 (薬剤師)

時代や患者さんのニーズに合った目標を見つけた。

2018年3月に大学を卒業し、4月1日に武蔵野徳洲会病院に入職いたしました。社会人として初めての勤務でも緊張していますが、同時に社会人になったことを本當にうれしく思います。暫くの間は病院のことや仕事内容を覚えることで精一杯になつてしまつと思いますが、仕事内容を理解

するためにも疑問に思ったことはその都度確認し、解決していくように努め、少しでも早く仕事に慣れたいと思えます。

今後も緊張感を持って、これからの時代や患者さんのニーズに合った目標を見つけ、それに向けて精一杯努めていきたいです。よろしくお願いたします。



「オンコロジーセンター新設」保険診療が認められている最先端のがん治療を

ONCOLOGY CENTER

地域に根ざしたがん医療を目指して

オンコロジー(腫瘍)センター長 佐々木康綱

この度、当院ではオンコロジーセンターを設立し、本格的にがん診療を開始します。今や日本人の二人に一人が悪性新生物(がん)に罹患し、三人に一人が命を落とす時代になっています。特に高齢者のがん患者が増加し、住居の近くでのがん医療の実践が重要視されています。米国では、「ミニマリー・オンコロジー」と呼ばれる地域の病院でのがん治療が広く実践されています。当院では、薬物療法や放射線療法を主体として、がん専門病院や都内の大学病院と連携し地元での高度ながん医療を展開します。

近年がん薬物療法の領域では、従来からの化学療法薬に加え、分子標的薬、免疫チェックポイント阻害薬などの新規薬剤が続々と登場し、治療成績が飛躍的に向上しています。当院では、保険診療が認められている最先端のがん治療を地元で受けられる体制を作り上げる予定です。特に、高齢者のがん患者さんは、がんだけではなく高血圧、糖尿病など多くの併存疾患を持っています。このような患者さんに対しても各診療科と協力して、総合的ながん診療を目指します。

POINT!! 運動の前に「予防と普段の生活」が大切です。

6/3(日)
むさとくフェスティバル
無料開催! 高齢者向け
運動能力検査!

リハビリテーション科では開院から地域の方々との触れ合いを持つ為、出張医療講演を行っており、その際に多くのお問合せが寄せられます。今日はそのような中から良くあるご質問にお答えしたいと思います。

Q. 年齢とともに出来る事が減り、体が弱ってきている事を実感します。弱った体は運動すればもともにもどるのでしょうか?

多くの方は運動すると体が良くなるというイメージをお持ちです。しかし、ご高齢の方では運動効果を期待する為に必要条件を整える必要があります。栄養や睡眠など生活の基礎となるような事が安定していない状態ですと、運動しても体の改善が見込めない場合も現場では多く見受けられます。想像すると、ご飯も食わず体重減少・睡眠取れずに次の日を迎えた際、病気にかかっていない皆さんでもどうでしょうか?そのような状況で運動しても疲労が強くなったり、気持ち悪くなったり、目がまわったりなどの症状に至ってしまう事もあります。運動の効果がないという趣旨でなく、高齢だからこそ体に健康貯金が少なく、貯金し難い状態だという捉え方です。 **普段の生活で行う「食べる」「寝る」「排**

泄」をしっかり行える事が大切です。「病気になる健康貯金の支出を抑えつつ運動していかないと身体は良くなりません」普段の生活が送れなくなり入院すると、体の健康貯金を使う事になります。もとのように歩いて自宅に帰るには普段の生活を見直して健康貯金をしておく事が大切です。

ありがたい事に病院が近くにできて安心との声を地域の方々から頂いております。当院のリハビリとしては、病気にならない為の啓発活動、あるいは病気になっても回復できる身体づくりの為の知識を地域の皆さまへ他職種と共に提供していきたいと考えております。まずは病気にならない事が大切ですので、健康診断や外来診察での健康チェックにより自分の身体への理解も深めてみては如何でしょう。



専門分野の
エキスパートです!

医療スタッフ ユニフォーム紹介します!

お気軽に
お声掛け下さい!



開院から**3**周年を迎えます

開院からご支援いただいた地域の皆さまへの感謝と、いっそうの交流を目的として、病院祭を開催いたします。

“1st.むさとくフェスティバル”

～皆様のかかりつけ病院をめぐります～

2018年6月3日(日) 10:00~14:00

雨天決行



広い外来スペースで **健康ひろば** (人数制限があります) **院内**

- 手術デモンストレーション ●看護師による健康相談 ●血管年齢測定 ●ヨガ教室
 - 栄養、飲み込み機能チェック ●自分で作ってみよう“虫よけスプレー”
 - 老健ってなに? プレゼント付きクイズコーナー ●“70歳以上限定”大股バランス、立ち上がり脚力検査
- 地域の皆さまの健康増進のお手伝いができるようなコーナーを数多く用意します。

ちびっこ広場 **院内**

ヨーヨー、輪投げ、スタンプラリーなど、小さなお子様楽しめるコーナーを用意します。正面入り口には、お子様が飛んだり跳ねたりして楽しめる「ふわふわ」を設置いたします。

イベントステージ **院内**

地元中学校吹奏楽部の演奏、アカペラや沖縄の三線をはじめ、マジックショーも予定しています。

医師による医療講演 **院内**

- 小河原医師「健康寿命をのばすために」
12:30~13:00
- 鈴木院長「医の道の駅」
13:00~13:30

消防ひろば **野外**

西東京消防署から実物の消防車が来場します! 内部見学ができるチャンスです。(出勤等により変更になる場合があります)

屋台ひろば **野外**

焼そば、かき氷、わたあめなどの屋台が来店! 沖縄南部徳洲会病院職員による沖縄特産品の販売、バザー・お花の販売もあります。

幅広い年齢の方々に楽しんでいただけると自負しています。皆さまお誘いあわせの上、お越しください。当日は体を動かすコーナーもありますので、運動しやすい服装でお越しください。プログラム内容は変更になる場合があります。なお、お車でのご来場はお控えください。



「いこいな」と
「かんにゃん。」もくるよ!

関東バスマスコットキャラクター
「かんにゃん。」©2014.7 kanto-bus

西東京市マスコットキャラクター
「いこいな」©シンエイ/西東京市

